

平成31年 1月21日

フィンテック企業とのAPI連携の開始について

京都信用金庫は、当金庫の口座をお持ちのお客様がフィンテックを活用したサービスを安全かつ快適にご利用いただくため、フィンテック企業とのAPI連携を開始します。

スマートフォンの普及に伴い、家計簿アプリやQRコード決済アプリに代表される、ITと金融を融合させるフィンテック関連サービスが一般に浸透しつつあります。当金庫は、今後もお客様の利便性向上のため、フィンテックの活用を積極的に推進してまいります。

記

1. API (Application Programming Interface) について

アプリケーションの機能や管理するデータ等を他のアプリケーションから呼び出して安全に利用するための接続の仕組みです。

2. 連携先について

株式会社 マネーフォワード (本社：東京都港区、代表取締役社長CEO：辻 庸介)

自動家計簿・資産管理サービスおよびクラウドサービスの開発・提供を行う日本有数のフィンテック企業で、国内の金融機関・クレジットカード・電子マネー等と連携したお金の見える化サービス「マネーフォワード ME」、ビジネス向けクラウドサービス「マネーフォワード クラウドシリーズ」を提供しています。

※同社と公式にAPI連携する金融機関は、信用金庫では当金庫が初めてとなります。

3. 連携の概要

当金庫のお客様はインターネットバンキング・ビジネスバンキングのIDやパスワードといった秘匿性の高い情報をフィンテック企業に預けることなく、強固なセキュリティが確保された状態で、フィンテック企業の提供するサービスを利用して残高情報や入出金明細等を確認することが可能になります。

【対象となるサービス】

- ・お金の見える化サービス『マネーフォワード ME』
- ・クラウド型会計ソフト『マネーフォワード クラウド会計・確定申告』

4. 連携開始日

2019年1月21日 (月)

以上